山梨県建築士会　女性部会
会員数 65 名　平成元年設立

山梨

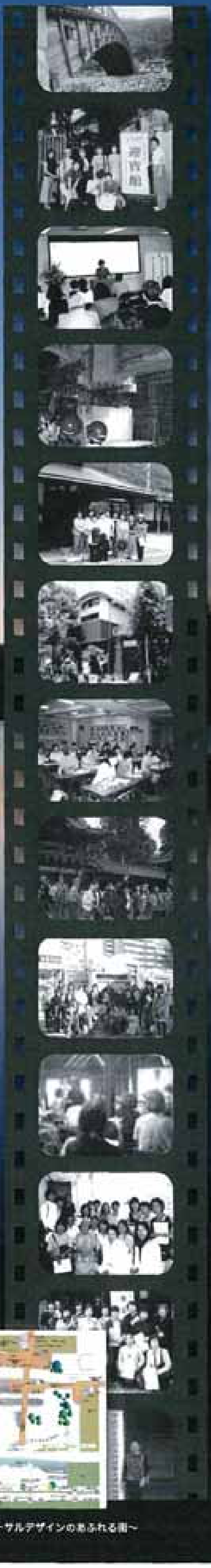
『逆さ富士』

静い静けさの中に
凛とした強さがある
そしてなにより
美しい
建築士として
女性として
こうあり続けたい

Photo by K.SAITO

女性部会　暦年表

平成元年　山梨県建築士会女性部会発足
　設立記念講演会　講師：長谷川逸子先生
平成2年　研修見学会　京都社寺建築を訪ねて
　講習会　電気調理器を使って
平成3年　研修見学会　瀬戸「ラベルビー21」
　環境色彩講習会　講師：[illegible]先生
平成4年　研修見学会　ガスの科学館
平成5年　研修見学会　山梨県建築文化賞受賞建築物
　・GOSHO 甲府店　・法人会館
　・素樹環境研オープンシステム研究所
平成6年　見学会　鳴沢村の古民家の移築
　『木の家づくりセミナー』講師：女性部会部員
平成7年　講習会　講師：細野洋子先生
　『木の家づくりセミナー』講師：女性部会部員
平成8年　見学会　東京電力省エネエコハウス
　『木の家づくりセミナー』講師：女性部会部員
平成9年　勉強会　各種 CAD セミナー
　見学会　東京ガス住宅展示館
平成10年　女性部会設立10周年記念講演会　講師：野々村葉子先生
　女性部会設立10周年記念誌発行・記念式典
平成11年　木造校舎見学会　長野県[illegible]小学校
　木造校舎見学会　山梨県穂坂小学校
平成12年　IH 調理器と電化システム勉強会
　千葉県「バリアフリーの家　いには野」体験会
平成13年　講演会&座談会　講師：パルフィー・ジョージ先生
　「法規」木造の会勉強会 1・2　講師：上谷芳仁先生
　見学会　雨畑川発電所&建築
平成14年　見学会　山梨県庁防災新館工事（レトロフィット工事）
　見学会　同潤会大塚女子アパートメント
平成15年　シックハウス対策のための住宅換気設備勉強会
　見学会　八王子　都市基盤整備公団研究所技術センター
　木造住宅耐震診断勉強会
平成16年　公開勉強会　第一回「リニア試乗」
　第二回「長野・須坂（蔵の町）見学会」
　第三回「長野・善光寺見学会」
　第四回「地球に優しいエネルギーの話」
　木造住宅耐震診断勉強会 1・2
平成17年　見学会「[illegible]」
　[illegible]「南アルプス市指定」講師：[illegible]先生
　勉強会　耐震診断（N 値計算）
　公開勉強会：木造在来工法の勉強会
　　「継・木・組！」（う・ま・き！）
平成18年　公開勉強会：木造在来工法の勉強会
　　「継・木・組！」（う・ま・き！）
　「風水学」
　女性部会メーリングリスト立上げ
平成19年　基準法改正による確認申請手続き変更点の勉強会
　　講師　山梨県建築指導課
　見学会　古民家住宅改修工事（南アルプス市西野）
　見学会　ル・コルビジェ展・六本木アートトライアングル
　講演会「ユニバーサルデザイン～あらゆる人が社会参加して自分をいかしきるための支援とは～」
　講習会　現場監理に関する講習会　講師：[illegible]先生
平成20年　座談会　車椅子生活の会「ステップアップ」代表[illegible]
　ユニバーサルデザイン　[illegible]
　座談会　車椅子生活の会「ステップアップ」[illegible]
　ユニバーサルデザイン見学会「さいたま新都心・新幹線」
　女性部会設立20周年記念　記念誌発行・記念式典
平成21年　山梨県地域活性化促進事業
　　「ユニバーサルデザインをとりいれた街づくり」



◆活動方針◆

私たち山梨県女性部会は平成元年に発足し20年の節目を迎え、また新たな気持ちで第一歩を歩み始めています。

まだ山梨では女性建築士が少ない中でスタートした女性部会でしたが、今では65名が所属し多方面で活躍しています。全国から比べると少人数ですが、勉強会や見学会・レクレーションを通して交流を深め、部員の活発な参加を目指しています。最近では地域住民参加型の座談会や講演会などを行い、多くの市民の方々の「生の声」を聞く機会を設けて活動しています。

私たち女性は、仕事・家庭・子育て・介護と時が流れるなかで様々なことを経験します。時には「これでいいのかな？」と思い迷うこともありますが、そんな時こそ同じ志をもつ女性部会の仲間がいる心強さ、そしてお互いに切磋琢磨し技術向上を目指す部会でもあります。将来的には職域を生かし微力ながらも社会貢献ができることを目標にしています。

わたしたちの目でみるユニバーサルデザイン　～現在から未来へ伝えたい～

「子供を連れて歩くのに不便なところが街の中にはたくさんあります。行政との意見交換会ができませんか？」年度始めの部会活動希望調査での部会員からのメッセージ。まさしく同感！！では、健常者の私達がこれだけ不便を感じる街は、高齢者にとっては？身体的に障害があったら？妊婦の時の不便さや子供の声を届けられるのは、女性である私たちなのでは？こんな思いが20周年でUDに取り組むことになったきっかけです。

UDとは何ぞやから始め、街並み調査・県外の街並み見学を経て、女性部会街並み提案「あったらいいな～の街づくり」をまとめました。その後の地元住民のアンケート調査、住民参加の勉強会を重ねる中で感じるのは、いろんな人が「集まれる・集まりたくなる環境」が、UDの街づくりの原点であるという事。

そこにいるひと皆が、安全・安心に社会参加できるように「なったらいいな～の街づくり」へ、1歩1歩近づけたらと皆で取り組み、UDの輪がだんだん広がっています。

20周年記念誌～わたしたちの「みる」・「つくる」ユニバーサルデザインのあふれる街～